



武豊町都市計画マスタープランを改訂しました！

▶ 問合せ 役場都市計画課

改訂の背景

町では、平成17年3月に策定した武豊町都市計画マスタープランに基づき、着実に都市づくりを進めてきました。

しかしながら、人口減少や超高齢化の進行、防災減災対策の重要性の高まりなど、時代潮流や都市を取り巻く社会経済情勢は近年大きく変化しており、これらに的確に対応していくことが求められています。また平成27年4月には、上位計画である第5次武豊町総合計画が、しあわせプランを加えた形で更新されました。

こうした中、本町が将来にわたって快適で活力と魅力あふれる都市であり続けることができるよう、新たな課題への対応や上位計画を踏まえて改訂を行うものです。

計画の位置づけ

武豊町都市計画マスタープランは、都市計画法第18条の2に示す「市町村の都市計画に関する基本的な方針」として策定するものです。

改訂の概要

○現状および課題の整理

武豊町の現状についての時点修正を行い、課題を整理しました。

○まちの将来像

めざすべき都市像および目標・都市イメージは現計画を踏襲し、将来都市構造については、まちの変化に対応し追加・変更の修正をしました。

○全体構想

土地利用などの8つの方針ごとに、土地利用転換などのまちの変化に対応し、追加・変更の修正をしました。

○地域別構想

緑丘、武豊、衣浦、富貴の4地域ごとに、知多南部広域環境センターの建設予定など、まちの変化に対応し追加・変更の修正をしました。

○実現化方策

中心市街地、北部農地一体、石川沿い、富貴・東大高地区の4地域ごとに、知多武豊駅東土地区画整理事業による駅前整備などのまちの変化に対応し追加・変更の修正をしました。



計画の公表

詳細は、[町ホームページ](#) > [町政情報](#) > [都市計画・区画整理](#) に掲載しています。